



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年7月31日

上場会社名 ホクシン株式会社 上場取引所 東
コード番号 7897 URL <https://www.hokushinmdf.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高橋 英明
問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部長（氏名） 池本 輝男（TEL）072-438-0141
四半期報告書提出予定日 2023年8月1日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第1四半期の業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期第1四半期	2,754	△12.0	△54	—	△49	—	△82	—
2023年3月期第1四半期	3,131	—	203	—	210	—	142	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△2.90	—
2023年3月期第1四半期	5.03	—

（注）2022年3月期第1四半期は四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2024年3月期第1四半期	14,527	5,635	38.8
2023年3月期	14,378	5,790	40.3

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 5,635百万円 2023年3月期 5,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2024年3月期	—				
2024年3月期（予想）		0.00	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	6,400	△3.5	10	△97.9	△10	—	△10	—	△0.35
通期	13,000	0.9	210	△57.1	210	△57.1	140	△57.9	4.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	28,373,005株	2023年3月期	28,373,005株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	20,669株	2023年3月期	20,657株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	28,352,346株	2023年3月期1Q	28,352,413株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されるなど、社会経済活動が一段と正常化へ向かい、国内の経済活動は回復基調となりました。一方、欧米各国との金融政策の違いに伴う円安進行や海外経済の減速懸念、長期化するウクライナ情勢を背景としたエネルギー・資材価格の高止まりが続き、先行き不透明な状況が継続しております。

当社と関係の深い住宅業界におきましては、資材価格の高騰による住宅価格の上昇や住宅ローン金利の先高観等に伴い、住宅取得マインド低下の影響から、新設住宅着工戸数は、4月から5月累計で前年同期比4.7%の減少となりました。特に当社の販売量に関係の深い持家の新設住宅着工戸数が同累計で前年同期比11.6%減と大幅に落ち込む結果となりました。

当第1四半期累計期間における当社業績につきましては、新設住宅着工戸数の伸び悩みとともに、主力の建材用途、フローア材用途及び構造用途の販売が低迷したことにより生産調整を実施してまいりました。また、原油価格と連動するエネルギー費及び接着剤原材料費は、前年度下期と比べ緩和の兆しが見えてきたものの依然高止まり状態が続き、販売単価への転嫁で吸収することができず、収益を確保することができませんでした。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は27億54百万円（前年同期比12.0%減）、営業損失は54百万円（前年同期は営業利益2億3百万円）、経常損失は49百万円（前年同期は経常利益2億10百万円）、四半期純損失は82百万円（前年同期は四半期純利益1億42百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、前事業年度末に比べて1億70百万円増加し、83億57百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金、電子記録債権の増加と商品及び製品の減少によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて21百万円減少し、61億70百万円となりました。これは主に減価償却による有形固定資産の減少によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて1億49百万円増加し、145億27百万円となりました。

②負債

流動負債は、前事業年度末に比べて1億59百万円増加し、64億60百万円となりました。これは主に短期借入金の増加と支払手形及び買掛金の減少によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて1億44百万円増加し、24億31百万円となりました。これは主に長期借入金、繰延税金負債の増加によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて3億4百万円増加し、88億91百万円となりました。

③純資産

純資産は、前事業年度末に比べて1億55百万円減少し、56億35百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

住宅業界におきましては、コロナ禍からの世界経済の回復に伴い、インバウンド需要や賃金上昇による国内景気の回復が期待されますが、高止まりしている原材料費及びエネルギー費による住宅価格への影響や、住宅ローン金利の上昇懸念により、新設住宅着工戸数は予測しがたい状況が続くと思われます。このような厳しい状況下において、一層の効率的な生産及び品質改善を推し進め、引き続き数量、価格ともに安定して市場に供給できるよう努めてまいります。

なお、当社の第2四半期累計期間及び通期業績予想につきましては、足元の販売状況は昨年度下期に引き続き、低調に推移しており、また、当社の販売量を大きく左右する新設住宅着工戸数の先行きも不透明ではありますが、4月28日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,673,614	1,652,426
受取手形及び売掛金	2,033,795	2,115,437
電子記録債権	1,432,194	1,748,583
商品及び製品	1,594,433	1,346,400
仕掛品	360,702	389,465
原材料及び貯蔵品	1,014,407	1,013,104
その他	77,113	91,664
流動資産合計	8,186,262	8,357,082
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	1,668,629	1,616,796
土地	3,194,589	3,194,589
その他（純額）	690,140	675,824
有形固定資産合計	5,553,360	5,487,211
無形固定資産	15,144	19,588
投資その他の資産		
投資有価証券	608,491	647,395
その他	15,539	16,814
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	623,430	663,609
固定資産合計	6,191,935	6,170,409
資産合計	14,378,197	14,527,491
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,984,729	2,454,768
短期借入金	1,200,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,734,720	1,658,060
未払法人税等	57,494	5,900
賞与引当金	115,900	58,900
その他	208,064	382,689
流動負債合計	6,300,908	6,460,318
固定負債		
長期借入金	2,148,400	2,235,000
繰延税金負債	98,391	146,521
退職給付引当金	18,967	29,016
環境対策引当金	47	47
資産除去債務	11,512	11,701
その他	9,309	9,336
固定負債合計	2,286,627	2,431,622
負債合計	8,587,536	8,891,940

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金	3,341,089	3,145,594
自己株式	△3,597	△3,599
株主資本合計	5,681,362	5,485,866
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	105,955	133,079
繰延ヘッジ損益	3,343	16,604
評価・換算差額等合計	109,298	149,684
純資産合計	5,790,661	5,635,550
負債純資産合計	14,378,197	14,527,491

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,131,075	2,754,150
売上原価	2,536,162	2,450,442
売上総利益	594,913	303,708
販売費及び一般管理費	391,211	358,454
営業利益又は営業損失(△)	203,702	△54,746
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,845	8,709
その他	4,953	2,520
営業外収益合計	13,798	11,230
営業外費用		
支払利息	3,870	4,648
その他	3,535	1,084
営業外費用合計	7,406	5,733
経常利益又は経常損失(△)	210,094	△49,249
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	210,094	△49,249
法人税等	67,374	32,835
四半期純利益又は四半期純損失(△)	142,719	△82,085

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。